



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima->

[tky.ed.jp/minamigaoka-j/](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

令和6年度 第5号 令和6年9月17日発行



オリンピック精神で未来を切り拓こう

副校長 品川 真秀樹

9月に入り、夏の暑さも少しずつ和らいできました。新学期が始まり、皆さんも新たな目標に向けてスタートを切ったことと思います。今月の学校だよりでは、オリンピックの精神を学校生活や将来にどのように役立てるかについてお話ししたいと思います。

オリンピックは、世界中のアスリートたちが集まり、技を競い合う場であり、その精神は単なるスポーツの枠を超えて、私たちの日常生活にも大きな影響を与えています。オリンピックには、「参加することに意義がある」という名言がありますが、これは単なる競技の結果にこだわらず、「自分自身の限界に挑戦し、努力することが大切だ」という考え方を示しています。この精神は、学校生活や将来の挑戦にも通じるものです。

まず、学校生活におけるオリンピック精神について考えてみましょう。勉強や部活動、学校行事においても、自分が設定した目標に向かって全力を尽くすことが大切です。結果がどうであれ、その過程で得られる経験や成長が、未来において大きな力となります。たとえ望んでいた成果が得られなくても、自分がどれだけ努力し、学び、成長できたかが重要です。これがオリンピック精神の核心であり、日々の生活で皆さんに実践してほしいことです。

次に、将来に向けたオリンピック精神の重要性についてお話しします。皆さんが将来進学や就職を考える際にも、オリンピック精神は大いに役立ちます。社会に出ると、予期しない困難や挑戦が待っていることが多いものです。その時に大切なのは、失敗を恐れず、挑戦し続ける姿勢です。他者と協力し合い、互いに尊重し、自分自身の能力を最大限に発揮することが、成功への道を切り拓くカギとなります。これらの精神は、オリンピックのアスリートたちが示す姿勢と同様に、皆さんの将来にも大いに役立つでしょう。

また、オリンピックには「友情」「尊重」「卓越」の3つの基本精神があります。これらの精神を学ぶことで、人との関係を築く力や、違いを尊重する姿勢、自分自身を高めるための努力ができるようになります。友達やクラスメートとの関係も、互いに尊重し合うことでより良いものとなり、クラスや学校全体の雰囲気も良くなります。これらの精神は、将来の社会生活でも重要な要素であり、チームで働く際や社会での活動においても大いに役立つでしょう。

さて、今学期は様々な学校行事が予定されています。その中で重要なのは、それぞれの活動に対してオリンピック精神をもって取り組むことです。例えば、クラスでのグループ活動や学校行事の準備など、仲間と協力し合い、共に目標に向かって努力することで、より良い成果を得ることができます。そして、自分が担当する役割や活動に対しても、精一杯の努力をして取り組んでください。

この9月が、皆さんにとって自分の将来に向けて一歩踏み出す良い機会となることを願っています。オリンピック精神を胸に、日々の努力を大切にし、自分の夢や目標に向かって進んでいってください。皆さんの努力と挑戦が、これからの人生において大きな成果となり、素晴らしい未来を築く力となるでしょう。

最後になりますが、保護者の皆様、今学期も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

●イングリッシュキャンプ●

7月28日からの3日間、1年生はイングリッシュキャンプに参加しました。出発前に「楽しみ！」という声が聞こえる一方で「オールイングリッシュで大丈夫かな？」と心配する生徒も少なくありませんでした。いざ現地に到着すると、避暑地である武石でも、暑さとの闘いとなりました。宿舎にはエアコンがなく、熱中症が心配されましたが、パワフルな1年生は暑さにも負けず、充実した時間を過ごしました。

各グループをネイティブの講師の先生に担当していただき、出身国の文化について学んだり、ダンスを教えてもらったりしました。練習の後には各グループのダンス発表や全員でのダンス、各国を紹介するプレゼンテーションが行われ、イングリッシュキャンプの集大成として皆が一生懸命に取り組みました。

英語漬けの3日間、生徒たちは「楽しかった!」、「まだ帰りたくない!」とロクに言っており、忘れられない楽しい思い出ができました。仲間と寝食を共にし、英語でコミュニケーションを取ることの楽しさや喜びを味わった経験を、2学期の生活に生かしていきましょう。



●「家庭学習習慣定着」の表彰●

9月9日(月)の生徒会朝礼で、南が丘中学校の特色ある教育活動でもある「家庭学習習慣定着のための取組」の表彰がありました。長期休業後のテスト(明けテスト)結果と、家庭学習の取り組み時間が、どちらも設定目標値の8割を超えた生徒に「認定証」が与えられました。

今回の該当者は、
1年生7名、2年生25名、
3年生21名でした。



●避難訓練・引き取り訓練●

9月2日(月)2学期始業式の日、防災訓練の一環として、避難訓練及び引き取り訓練を実施しました。平日にも関わらず、ご協力いただいた方々に御礼申し上げます。

今年は否が応でも、地震や台風などの災害を身近に感ずる夏となりました。ご家庭でも災害への備え確認して、いざという時の心構えをしておきましょう。



◆今年度の文化発表会について◆

令和6年度 文化発表会スローガン 「一唱懸命 ～届け 心躍らす音～」

2学期がスタートしました。来月には本校の二大行事である「文化発表会」を実施します。10月12日(土)に「E組発表」、「各学年合唱コンクール」、「海外派遣発表」、「吹奏楽部発表」の各ステージを発表する予定です。1学期後半より生徒実行委員会が組織され、準備を始めています。

第1体育館を会場として全校生徒が集まります。そのため十分な保護者席が確保できないことから、今年度文化発表会の「学年合唱コンクール」の保護者参観は所属学年のみとし、その都度、保護者席の入れ替えを実施します。来校用名札タグの色で入場整理を行います。他学年の演奏を鑑賞したい方には、集会室に体育館の様子を流す「パブリックビューイング」を設置する予定です。その他の演目には入場制限を行いません。

せっかくの行事、多くの方にご参観いただきたいのですが、生徒の安全や学びをしっかりと確保しながら、最大限に限られたスペースを生かすための方策です。何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、Forms による参観申し込みを実施します。詳細については後日学校より発行される「文化発表会のお知らせ」をお待ちください。